

スクールガードさんの安全通信

No. 10
2022. 6. 27

発行責任者
二見北小学校区
スクールガード代表
永田 聡

～子どもたちにも見通しがよくなりました～



暫定剪定後 (6月17日撮影)



南側を見る

低木の上面及び歩道側側面を鎌で刈り取り、イチョウの下枝は柄の長い山掃除の鎌で打ち落とし。刈り取った枝・雑草は低木の切れ目に積み上げ。(市が整備した際に回収されます。)

6月17日道路整備課から、6月末までに整備するとの連絡がありました。

北側を見る



左折車のシグナルが見えない



剪定前 (5月18日撮影)

歩道幅がせばまる



岡の上：伊藤一頼さん

毎年5月中旬頃から植栽帯の樹木が大きく成長します。低木の枝は通学児童の顔に当たる程に伸び、高木のイチョウは下枝を伸ばして、ドライバーの視認性を阻害します。市道路安全室に善処を要請していますが、就業者不足もあってままならない状況です。安全第一から、しびれを切らして暫定措置を毎年やっていますが、100m弱で体力不足を痛感、来年は？

この見通しの悪い T 字路で長年見守りを続けていただき行政が樹木剪定をしていただく前に安全第一を考え自ら剪定をされた伊藤さんには本当に感謝です。(永田)

